



ありませす、讀者は顔を上圖の上に差出し、右眼を花と蝶との上に左眼を白き方形の上に持ち來し、左手を以て左眼を閉ち、右眼を以て左方の小方形を注視しつゝ、徐々に顔と圖との距離を變更して御覽んなさい、七八寸位のところに於て花が全く見えぬやうになるのを見ませう、それよりは遠くして且つ小なる蝶が見ゆるにも拘はらず、之れはそも何故でありませうかと、云ふ

網膜上の或る部分、即ち視神經の束が眼球に連る部分に於ては、其名の盲點と呼ぼる、如く光線に感ずる性が全くない點があるのであります。而して此部分は前に所謂つき當りの部分即ち黃點より少しく内方に偏し居るので、上に陳べし如くすれば眼と圖との關係上大圓の像は恰も此盲點の上に出來るからであります、讀者は上の圖を見て自ら此理を了解せられんことを望みます。

鐵道の話 (承前)

菊

亭

二鐵道旅行に就ての注意

永らく鐵道の沿革めいたことに就て御話をいたしました、これからは鐵道旅行をする方々の御便利にもとの婆心を持ちまして、少々御注意の點

を申上げます。尤も當今は何人も鐵道旅客取扱に就ては随分御存じのことなれば、之より申上ますことも或はそんなことなら、此の雜誌の貴重なる紙面を埋むるにも價せぬことだとの御考をおこされる方があるかも知れませんが、何卒其邊のことは餘り嚴敷おせめにならぬ様に願ひます。

今年の十一月以降は、新に實施せられました法令によりまして、鐵道の取締りもなか／＼嚴重になりました、その中の多くの規定は鐵道營業者に關する規定でありますけれども、旅行者に關する規定も可なり出來ました、其結果なか／＼六ヶ敷ことになりました、先日も申て大笑ひを致しましたこととありますが、餘り面倒なる法律を設けて取締りをする、鐵道に乗る前に一度法律を研究せねばならぬ様になる、さやうなれば一ツそ、政府に

於ては犯則者を出さぬ爲めに法律を學びたる證據を有する人の外は乗車することを得ずと規定しては如何と申した位であります。いつれの途にいたしましても、鐵道營業法並に鐵道運輸規程などは何人にも一應讀でよろしいものとおもひます、不知不識の間に犯則して罰せらるゝことを免るゝ爲といふよりも、自分たちに法律によりて與へられて居る權利を保護するに必要のことゝおもひます。

これより申上げます旅行の注意は、現今鐵道作業局に於て實施して居りますところの事を基礎として申上げます、鐵道によりて多少相違もありませんが、先づ鐵道作業局の例によれば大差ないこととであります。

さて茲には鐵道の乗車券の事に就て申上げます

普通の乗車券のことは、何人も皆御承知のことであ
りますから、之は略しまして特別の乗車券即
ち定期乗車券、及び回数乗車券に就て一寸申上
げます。

定期乗車券は、或一定の期限内、何回にても勝
手に之を携帯すれば乗車することの出来るもので
あります。此乗車券は、普通の乗車券とはことか
はりて、乗車券に記載したる人の外には、決して
之を用ふることの出来ぬものであります。即記名
式の乗車券であります。普通の乗車券は、何人が
之を求めたりとも其買手の如何を問はずして何人
にても之を携帯するものは列車に乗ることが出来
るのであります。然るに定期乗車券はそうはいさ
ませぬから、此點に於て大に趣を異にして居ま
す、定期乗車券は記名式でありますから、心あり

てなすと否とに拘はらず他人をして之を使用せし
むるときは、その時限り乗車券を取上げ、尙通用
期限が残り居るにも拘はらず、賃金の拂戻をも
致さぬことになつて居ります。

定期乗車券の通用期限は、普通の定期乗車券と
學生用定期乗車券とによりて各異なるものであり
ます、通常の定期乗車券は一月三月六月と
になつて居ります。さて又定期乗車券の賃金は期
限及乗車距離の長短によりて賃金割引の割合もこ
となります、一番もとの賃金計算法は一月月に日
曜日が四日あるものと見なし、月の大小を問はず
三十日より四日を引去りて廿六日とし、之に普通
の賃金を乗じ、その得たる賃金總額中より通用期
限及乗車距離の長短により各一定の割合を以て割
引をなして、定期乗車券の賃金と定むるのであり

ます、よつて其割合は場合によりて各異つて居ますか、少くも一割五分多きは五割の割引をなすものであります、定期乗車券はずつと右に申しましたやうなものでありますから、一定の停車場の間を何回となし度々往復する人に對して至極便利にして且やすつくつものであります、

回数乗車券は、定期乗車券とはことかはりて居りますが、つゞるところは定期乗車券は乗車の回数に限りがありませぬが、これには限りがあります。定期乗車券は記名式であります、これは無記名式で何人たりとも之を携帯するひとは故障なく乗車することの出来るものであります、尙その外にこの乗車券は一つの特點があります、抑もこの乗車券は普通の乗車券のやうなものが郵便切手のつながつて居るやうに何枚もつながつて居まし

て、乗車する場合にはその内の乗車券を鐵道係員が切取ることになつて居ります、この乗車券の構造が斯様でありますから、之につながつて居る乗車券の數だけは旅客が一時にこの乗車券を以て乗車することが出来ず、之が今も申すところの特點であります、然しながらそのつながりあつて居る乗車券は、鐵道係員が切取る外旅客が始めから切取りて持參するときは無効になります、之は呉々も注意を要することでありませぬ。

回数乗車券は乗車回数五十回にして通用期限は九十日であります、また賃金は普通の賃金に回数乗して、其の總額より二割を減したものであります。